



平成 29 年度 厚生労働省 国際展開推進事業 「カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムにおける 看護臨床指導能力強化」研修

2017 年 10 月 4 日・5 日の 2 日間、国立国際医療研究センターが実施する東南アジア 4 力国の新人看護師育成に携わる看護師と関連機関職員に対する看護臨床指導能力向上を目的とした研修の一部として、研修生に本学教員の看護学生に対する実習指導の様子を見学していただきました。



研修生は、本学成人看護学実習Ⅰにおける学生への指導場面やカンファレンスを見学し、教員から説明を受けました。研修生は皆、日本の看護教育に高い関心を持っており、臨地実習における看護教員の役割の実際を学んでいました。



ベッドサイドにおけるコミュニケーション場面を見学する研修生



臨床教員から実習指導ポイント等説明を受ける研修生



学生カンファレンスの様子を見学する研修生